外部仕上表

部位・項目	床	巾木	外壁	軒天・天井	屋根	その他
D・E棟		外断熱パネル：GRC板t10+PFt50（JIS A 9521：XPS3bA） 合成樹脂エマルション系薄付け仕上塗材	窯業系サイデング t14（大壁工法） 漆喰塗り（アイカ工業：ジョリパット同等品）仕上 透湿・防水シート(JIS A-6111適合品)	高圧岩綿複層板t12（ダイライト軒天羽目板同等品） （不燃NM-4133）	構造用合板t12下地 アスファルトルーフィング940 カラーGL鋼板t0.4　立平葺き （雪止め）溶融亜鉛めっき L-50×50×4	（軒樋） GL鋼板 ユキノキすとっ葉-U6号同等品 （竪樋） GL鋼板t0.35φ75　バンドレス支持金具@900
断熱材	PFt50（JIS A 9521：XPS3bA）		PFt40（JIS A 9521：XPS3bA） GWt105（JIS A 9521：HG16-38）	GWt105（JIS A 9521：HG16-38）	PFt40（JIS A 9521：XPS3bA）	

内部仕上表

階	室名	床 下地	床 仕上	床 H(FL基準)	幅木 下地	幅木 仕上	幅木 H	腰壁 下地	腰壁 仕上	腰壁 H	壁 下地	壁 仕上	天井 下地	天井 仕上	CH	廻縁	備考
1	テナント1 （居室：火気使用なし）	C	コンクリート金ゴテ仕上	-2.5							W	GB-Rt12.5（不燃NM-8619）	S	GB-Rt9.5（準不燃QM-9828） （平均CH3,820）	2,700～ 4,994	塩ビ	消火器BOX（詳細図参照）：1箇所
	テナント2 （居室：火気使用なし）	C	コンクリート金ゴテ仕上	-2.5							W	GB-Rt12.5（不燃NM-8619）	S	GB-Rt9.5（準不燃QM-9828） （平均CH3,820）	2,700～ 4,994	塩ビ	消火器BOX（詳細図参照）：1箇所
	テナント3 （居室：火気使用なし）	C	コンクリート金ゴテ仕上	-2.5							W	GB-Rt12.5（不燃NM-8619）	S	GB-Rt9.5（準不燃QM-9828） （平均CH3,540）	2,700～ 4,441	塩ビ	消火器BOX（詳細図参照）：1箇所
	テナント4 （居室：火気使用なし）	C	コンクリート金ゴテ仕上	-2.5							W	GB-Rt12.5（不燃NM-8619）	S	GB-Rt9.5（準不燃QM-9828） （平均CH3,540）	2,700～ 4,441	塩ビ	消火器BOX（詳細図参照）：1箇所
	テナント5 （居室：火気使用なし）	C	コンクリート金ゴテ仕上	-2.5							W	GB-Rt12.5（不燃NM-8619）	S	GB-Rt9.5（準不燃QM-9828） （平均CH3,540）	2,700～ 4,441	塩ビ	消火器BOX（詳細図参照）：1箇所
	テナント6 （居室：火気使用なし）	C	コンクリート金ゴテ仕上	-2.5							W	GB-Rt12.5（不燃NM-8619）	S	GB-Rt9.5（準不燃QM-9828） （平均CH3,540）	2,700～ 4,441	塩ビ	消火器BOX（詳細図参照）：1箇所

共　通　事　項

1. 下地区分　C：鉄筋コンクリート下地　CB：コンクリートブロック下地　S：軽量鉄骨下地　W：木造下地　PF：PF板下地又は断熱下地
2. 壁のGB-R張りは、突付け工法（ベベルエッジ）とする。（下がり壁含む。ただし、押入れは突付け工法（スクエアエッジ）とする。）
   ただし、壁紙張り等の場合は継目処理工法（テーパーエッジ）とする。
   壁のFK張りは突付け工法（ベベルエッジ）とする。なお、C下地のボード張りは、直張り工法とする。
3. 天井仕上げボード張りのうち、GB-NC（T）、DR、DR（凹凸）は、突付け工法、FKは突付け工法（ベベルエッジ）とし、壁と天井の取り合いは、
   特記の見切縁を使用する。目透し工法の目地底はテープ張り又は塗装とする。
4. 下がり壁は、3-12とし-1、見切縁は塩ビ製（25×25程度）とする。仕上は壁に同じとする。ただし、便所の場合は天井に同じとする。
5. 特記以外の木部の塗装はSOPとする。
   ただし、和室まわり木部は無塗装とする。（上り框の塗装はCL塗り、フローリングはUC塗りとする。）
6. 鉄部の塗装は特記が無ければSOPとする。ただし外部はDPとする。
7. 亜鉛めっき面は特記が無ければ塗装無しとする。ただし外部のとい及びとい受け金物はDPとする。
8. 特記以外で床仕上げが異なる場合は、ステンレスFB（SUS304）4×12の床目地棒を設ける。
9. 特記以外、床仕上げを行う場合の下地コンクリートは「15章左官工事　3節床コンクリート直均し仕上げ」を適用する。
10. 特記以外の軽量鉄骨壁下地と各部取り合いは、2-24の「継目処理」の場合を適用する。

材料の厚さ（特記以外）

材料名	壁	天井	備考
GB－R	15.0	9．5	壁二重張りの下地張りは　GB-R t 12.5
GB－NC		9．5	
GB－NC（T）		9．5	
GB－D		12．5	
GB－S	12．5	12．5	
GB－F	15	12．5	
FK	12	6	壁二重張りの下地張りは　FK t 12
DR		9	
DR（凹凸）		12	
GW－B	25	25	

略　号

内装材
- GB－R　せっこうボード
- GB－NC　不燃積層せっこうボード(化粧無し)
- GB－NC（T）不燃積層せっこうボード(トラバーチン模様)
- GB－D　化粧せっこうボード
- GB－D（MT）化粧せっこうボード（トラバーチン模様）
- GB－S　シージングせっこうボード
- GB－F　強化せっこうボード
- FK　けい酸カルシウム板
- DR　ロックウール化粧吸音板　普通
- DR(凹凸)　ロックウール化粧吸音板　凹凸模様
- PF　ポリスチレンフォーム断熱材・保温材
- GW－B　グラスウール吸音ボード（ガラスクロス包み）
- GW　グラスウール断熱材・保温材

複層仕上塗材
- 複層塗材CE　ポリマーセメント系複層仕上塗材
- 複層塗材E　合成樹脂エマルション系複層仕上塗材
- 複層塗材RE　反応硬化形合成樹脂エマルション系複層仕上塗材
- 複層塗材RS　合成樹脂溶液系複層仕上塗材
- 複層塗材Si　けい酸質系複層仕上塗材

塗材
- SOP　合成樹脂調合ペイント塗り
- CL　クリヤーラッカー塗り
- DP　耐候性塗料塗り
- EP－G　つや有合成樹脂エマルションペイント塗り
- EP　合成樹脂エマルションペイント塗り
- EP－T　合成樹脂エマルション模様塗料塗り
- UC　ウレタン樹脂ワニス塗り
- OS　オイルステイン塗り
- VE　塩化ビニル樹脂エナメル塗り
- NAD　アクリル樹脂系非水分散系塗料塗り

その他
- カラー鉄板　着色亜鉛鉄板

盛岡市道の駅建設（建築主体）工事その1

Pacific Consultants
Producing TheFuture
パシフィックコンサルタンツ株式会社
〒980-0811　仙台市青葉区一番町一丁目9番1号
TEL 022-302-3982　FAX 022-217-1278
パシフィックコンサルタンツ株式会社一級建築士事務所
宮城県知事登録21Y10167号

設計者：一級建築士　大臣登録第171335号　小林　武

設計年月：

図面名称：D・E棟_仕上表

縮尺：A1：　A3：

図面番号：ADE-01